

# とくしま高齢者いきいきプランに係る本県の取組状況

## I 生涯を通じた健康・活躍の推進

自己評価 ○:目標に達している △:目標達成には至っていないが、一定の進捗がみられる ×:目標達成に向けた進捗がみられない

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	R2(2020) 実績	年度	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R3年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
1	「フレイルサポーター」養成数(累計)	団塊の世代が75歳以上となる2025年を迎える中、介護予防が重要と考える。地域の「アクティブシニア」が主役となる「フレイルサポーター」を養成し、「フレイルチェック」を通じ、お互いの健康状態を確認し合う「地域づくり」を支援していくことにより、介護予防につなげていく。	142人	目標	150人	200人	250人	県内の新たな2実践地域や既に令和元年度から実践している地域で、「フレイルサポーター」の養成に取り組んだ。	○	目標は既に達成しているが、県民一人ひとりが、年齢を重ねても自立した生活が維持できるよう、新たな実践地域の構築支援に取り組むとともに、県民総ぐるみによるフレイル予防作戦の更なる推進に取り組む。
2	シルバー大学校大学院における資格取得者数(累計)	高齢者自身が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう、地域福祉を推進するリーダーを育成する「シルバー大学校」を開講するとともに、さらに専門的で高いレベルの学習機会を提供する「シルバー大学校大学院」を開講し、社会貢献活動を推進する人材を養成する。	1,600人	目標	1,700人	1,800人	1,900人	令和2年度にはやむを得ず中止となったシルバー大学校大学院であるが、令和3年度は基本的な感染対策はもとより、より広い会場への変更等の工夫により、「とくしまアラート」に伴う一時休講期間があったものの、67名が資格を取得した。休講期においても、放送講座やWebによる講座を実施し、高齢者への学びの場を提供した。	△	マスクの着用や消毒の徹底など「基本的な感染対策」はもとより、「より広い会場への変更」や「受講生の検温・体調把握の実施」など、万全の対策を講じた上でシルバー大学校大学院を開講し、資格取得に向け、各講座の充実・実施に努める。また、コロナの状況を見極めながら、「Web講座」や「放送講座」を実施するなど、高齢者の学びの場の確保に努める。

I 生涯を通じた健康・活躍の推進

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	R2(2020) 実績	年度	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R3年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
3	県健康福祉祭等のスポーツ及び文化交流大会等の参加者数	長寿社会についての県民意識の高揚、高齢期の健康と生きがいがづくり、社会の有力な担い手として活躍する高齢者像の普及、地域を越えた幅広い分野の参加者がふれあいと交流により互いの理解を深めることを目的に、県健康福祉祭等を開催するとともに、参加者の拡大を図る。		目標	4,940人	5,000人	5,050人	全国健康福祉祭が中止、また県健康福祉祭についても一部中止となったものの、「とくしまアラート」が引き下げられたのちは、感染対策を講じた上で、競技団体と連携し、県健康福祉祭を実施した。	△	高齢者のスポーツ及び文化活動の推進を図るため、引き続き、関係団体と連携しニューノーマルに対応した県健康福祉祭等の開催や、全国健康福祉祭への選手派遣等を実施する。
			1,605人	実績	3,089人					

## II 自分らしく生きられる地域社会の実現

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	R2(2020) 実績	年度	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R3年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
4	ユニバーサルカフェの整備箇所数(累計)	<p>人口減少や核家族化の進行などによる地域コミュニティの希薄化に対し、地域で支え合う環境づくりが課題とされる一方、社会福祉法人やNPO法人等では、子どもや高齢者、障がい者、外国人などが集い、それぞれが持つ悩みや経験を共有し、互いに支え・支えられる関係を構築する福祉拠点設置の取組が進められている。</p> <p>県では、平成28年度、子ども・高齢者・障がい者・外国人のうち少なくとも2人以上が交流するなど一定要件を満たしたものを認定する「徳島県版ユニバーサルカフェ認定制度」を設け、こうした拠点の信用度・認知度の向上を図ることにより、各拠点の利用拡大、さらには地域の絆の再構築につなげる。</p>		目標	18箇所	20箇所	22箇所	<p>R3年12月公募を開始し、新たに4箇所を認定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CAFÉ and BAR Nuun(ヌーン)</li> <li>・きらきら星</li> <li>・葉々素(ななそ)</li> <li>・地域生活支援拠点 青空</li> </ul> <p>これまでに認定されたユニバーサルカフェを地域情報紙に掲載するほか、カフェマップを作成し、利用者拡大に向けたPRを行った。</p>	○	<p>引き続き、ユニバーサルカフェとして認定された拠点について、県のホームページや、地域情報紙への掲載等を通じ、認知度の向上を図り、地域で支え合う環境づくりを推進していく。</p>
			21箇所	実績	25箇所					
5	認知症サポーター数(累計)	<p>認知症に対する正しい知識を持ち、認知症の人や家族を支える認知症サポーターを養成することで、認知症の人や家族が安心して暮らせる地域づくりを推進していく。</p>		目標	104,500人	110,000人	115,000人	<p>教育機関や各種企業・団体と連携し、サポーター養成講座を開催した。</p>	△	<p>目標には僅かに届かなかったが、総人口に占めるサポーターの割合は「全国8位」となり、認知症の人や家族を見守る応援者の養成につながることができた。引き続き、関係機関と連携してサポーター養成に取り組む。</p>
			100,041人	実績	104,271人					

### Ⅲ 安全・安心な介護サービス体制の構築

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	R2(2020) 実績	年度	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R3年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
6	モデル事業による「介護助手」の雇用施設数(累計)	高齢者のいきがい・健康づくりや介護現場の負担軽減等を図るため、元気で意欲のある高齢者が、介護助手として、身体的負担が比較的少ない介護周辺業務を担うことにより、介護職員と業務をシェアする「徳島県版『介護助手』制度」の普及・定着を図る。	82施設	目標	100施設	125施設	140施設	18施設がモデル施設として選定され、うち14施設で28名が雇用された。そのうち18名が継続雇用となった。	△	対象施設の拡大や雇用開始時期の柔軟化を図ることにより、制度の更なる普及・定着を図る。
7	介護に関する入門的研修全課程(2課程)修了者数(累計)	介護未経験者が介護分野への参入のきっかけを作るとともに、介護の業務に携わる上での不安を払拭するため、介護に関する基本的な知識を学ぶ研修を実施する。	196人	目標	240人	300人	360人	5日間の研修を実施し、56名が修了した。	○	サブ会場を設置し、リモートにより県内広域で受講しやすい環境を整えることで「多様な人材の参入」を促進する。
8	業務効率化のためのICT導入事業所数(累計)	介護人材不足が見込まれる中、人材の定着を促進するため、業務の負担軽減が重要と考える。業務を一元管理するシステムの導入やタブレットの活用といったICTの導入を支援することにより、介護現場の業務の効率化につなげていく。	23事業所	目標	50事業所	75事業所	100事業所	介護保険施設・事業所に対し、ICT導入費用の補助を行った。	○	引き続き、介護事業所におけるICT導入を支援することで、介護現場の職場環境改善を推進し、介護分野における生産性向上やサービスの質の向上に取り組む。

Ⅲ 安全・安心な介護サービス体制の構築

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	R2(2020) 実績	年度	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R3年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
9	介護事業所における介護ロボット導入事業所数(累計)	介護人材不足が見込まれる中、人材の定着を促進するため、業務の負担軽減が重要と考える。移動支援や見守りセンサーといった介護ロボットの導入を支援することにより、職員の負担軽減や利用者の自立支援を促進する。		目標	120事業所	140事業所	160事業所	介護保険施設・事業所に対し、介護ロボット導入費用の補助を行った。	○	引き続き、介護事業所における介護ロボットの導入を支援することで、介護現場の職場環境改善を推進し、職員の負担軽減に取り組む。
			92事業所	実績	125事業所					
10	主任介護支援専門員フォローアップ研修受講者数(累計)	地域包括ケアの推進に向け、主任介護支援専門員が求められる役割を理解し、助言・指導などのケアマネジメントが適切かつ円滑に提供できるよう知識及び技術を学び、法定研修をはじめとする各研修会の講師やファシリテーターの人材育成を図る。		目標	260人	300人	340人	(2021) 3日間の研修を実施し、18名が受講した。	○	コロナの影響で受講人数が減少したが、今後はオンライン研修等、研修の実施方法について柔軟に対応する。
			259人	実績	277人					
11	全居宅介護支援事業者にケアプラン点検を実施した保険者数	利用者に対する適切な介護サービスを確保し、その結果としての効率化を通じて、介護保険制度の信頼感や持続可能性を構築するものであり、費用対効果が最も期待できることから県内保険者とケアマネ双方を支援するため実施する。		目標	16保険者	18保険者	20保険者	国保連合会等と連携した研修会や、県ケアプラン点検支援員派遣事業等を実施するなど、県内保険者と介護支援専門員への制度の理解を促すことにより、利用者に対する適切な介護サービスの確保が図られた。	△	コロナの影響もあり、目標に届かなかったことから、リモートの積極的な活用を図りたい。
			14保険者	実績	15保険者					

### Ⅲ 安全・安心な介護サービス体制の構築

No.	項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	R2(2020) 実績	年度	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R3年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
12	多職種との連携による住宅改修の点検を実施した保険者数	自宅で、手すりの取り付け、床段差の解消などの住宅改修により自立支援をサポートするに当たっては、より効果的な改修が行われるよう、介護支援専門員など様々な職種による相談、点検などを行う。		目標	7保険者	10保険者	13保険者	多職種による住宅改修の実地調査により、申請者の身体状況に応じた適切な環境改善が図られた。	△	コロナの影響もあり、目標に届かなかったことから、リモートの積極的な活用を図りたい。
			6保険者	実績	6保険者					

とくしま高齢者いきいきプラン（第8期）における数値目標について

NO. 1 「フレイルサポーター」養成数（累計）

（1）現在の目標 R 3 : 150人 R 4 : 200人 R 5 : 250人

（2）令和3年度実績 311人

（3）見直し後の目標数値（検討中） R 4 : 380人 R 5 : 450人

NO. 4 ユニバーサルカフェの整備箇所数（累計）

（1）現在の目標 R 3 : 18箇所 R 4 : 20箇所 R 5 : 22箇所

（2）令和3年度実績 25箇所

（3）見直し後の目標数値（検討中） R 4 : 28箇所 R 5 : 31箇所

〇「とくしま高齢者いきいきプラン」(第8期)におけるサービス量等の見込みと実績

サービスの種類			第8期(とくしま高齢者いきいきプラン2021~2023)				
			2021年度			2022年度	2023年度
			見込み	実績	比率	見込み	見込み
訪問介護	介護	(人数/年間)	111,096	126,557	113.9%	113,508	116,004
	計	"	111,096	126,557	113.9%	113,508	116,004
訪問入浴介護	介護	(回数/年間)	19,619	16,687	85.1%	20,180	20,870
	計	"	19,619	16,699	85.1%	20,180	20,870
訪問看護	介護	"	345,472	358,029	103.6%	354,522	363,730
	計	"	407,440	414,041	101.6%	417,318	427,452
訪問リハビリテーション	介護	(回数/年間)	289,457	311,442	107.6%	297,935	305,372
	計	"	346,553	370,941	107.0%	356,745	365,724
居宅療養管理指導	介護	(人数/年間)	56,088	81,919	146.1%	57,660	59,424
	計	"	59,220	85,444	144.3%	60,804	62,628
通所介護	介護	"	98,196	96,873	98.7%	100,224	102,360
	計	"	98,196	96,873	98.7%	100,224	102,360
通所リハビリテーション	介護	"	67,440	61,369	91.0%	69,120	70,560
	計	"	98,064	90,294	92.1%	100,320	102,204
短期入所生活介護	介護	(日数/年間)	498,839	434,041	87.0%	509,884	522,490
	計	"	502,260	436,410	86.9%	513,387	525,993
短期入所療養介護	介護	"	24,656	17,020	69.0%	25,184	25,763
	計	"	24,804	17,269	69.6%	25,332	25,911
特定施設入居者生活介護	介護	(人)	212	203	95.9%	215	218
	計	"	246	229	93.1%	249	252
福祉用具貸与	介護	(人数/年間)	156,780	163,529	104.3%	160,572	164,568
	計	"	204,120	213,267	104.5%	208,848	213,528
特定福祉用具販売	介護	"	2,640	2,356	89.2%	2,688	2,772
	計	"	3,744	3,355	89.6%	3,804	3,888
居宅介護支援・介護予防支援	介護	"	252,804	249,134	98.5%	258,600	263,988
	計	"	325,992	322,670	99.0%	333,168	339,528
住宅改修	介護	"	2,160	1,769	81.9%	2,172	2,208
	計	"	3,540	3,050	86.2%	3,564	3,600
指定介護老人福祉施設	利用者数 (人/月平均)		3,452	3,425	99.2%	3,443	3,443
	定員数 (3/31現在)		4,022	4,022	100.0%	4,022	4,022
介護老人保健施設	利用者数 (人/月平均)		3,955	3,872	97.9%	3,955	3,955
	定員数 (3/31現在)		4,119	4,119	100.0%	4,119	4,119
指定介護療養型医療施設	利用者数 (人/月平均)		324	320	98.8%	279	178
	定員数 (3/31現在)		337	374	111.0%	210	0
介護医療院	利用者数 (人/月平均)		676	526	77.8%	778	1,071
	定員数 (3/31現在)		673	675	100.3%	816	955

サービスの種類		第8期(とくしま高齢者いきいきプラン2021~2023)					
		2021年度			2022年度	2023年度	
		見込み	実績	比率	見込み	見込み	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	(人数/年間)	456	221	48.5%	696	756	
夜間対応型訪問介護	(人数/年間)	0	0	-	0	0	
認知症対応型通所 介護	介護	(回数/年間)	54,209	42,963	79.3%	55,666	58,007
	予防	"	877	197	22.5%	877	877
	計	"	55,086	43,160	78.4%	56,543	58,884
小規模多機能型居 宅介護	介護	(人数/年間)	8,808	8,486	96.3%	9,156	9,444
	予防	"	1,380	1,313	95.1%	1,404	1,440
	計	"	10,188	9,799	96.2%	10,560	10,884
看護小規模多機能型居宅介護	(人数/年間)	996	891	89.5%	1,356	1,380	
認知症対応型共同 生活介護(グループ ホーム)	介護	(人数/年間)	28,272	27,636	97.8%	28,824	29,124
	予防	"	156	113	72.4%	156	180
	計	"	28,428	27,749	97.6%	28,980	29,304
地域密着型 介護老人福祉施設	(人数)	476	461	96.8%	505	505	
地域密着型通所介護	(人数/年間)	25,812	23,997	93.0%	26,340	26,808	